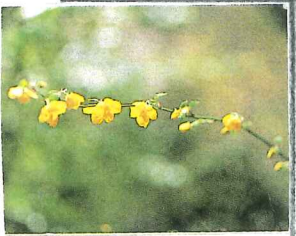


# 相生デイサービス新聞

発行所  
相生DS  
44-4165



綿毛は風に乗って

足もとのたんぽぽに  
いっぱいの春の日ざし  
かがんで見ていると  
その黄色が目  
に染みてきました。

花が終ると

綿毛は風に乗って。  
目を上げると  
遠く白い雲がゆっ  
くりと流れてい  
きました。

## 名句

母子草 <sup>つぼみ</sup>  
やさしき名なり蒼もち

山口青邨

## 今が旬

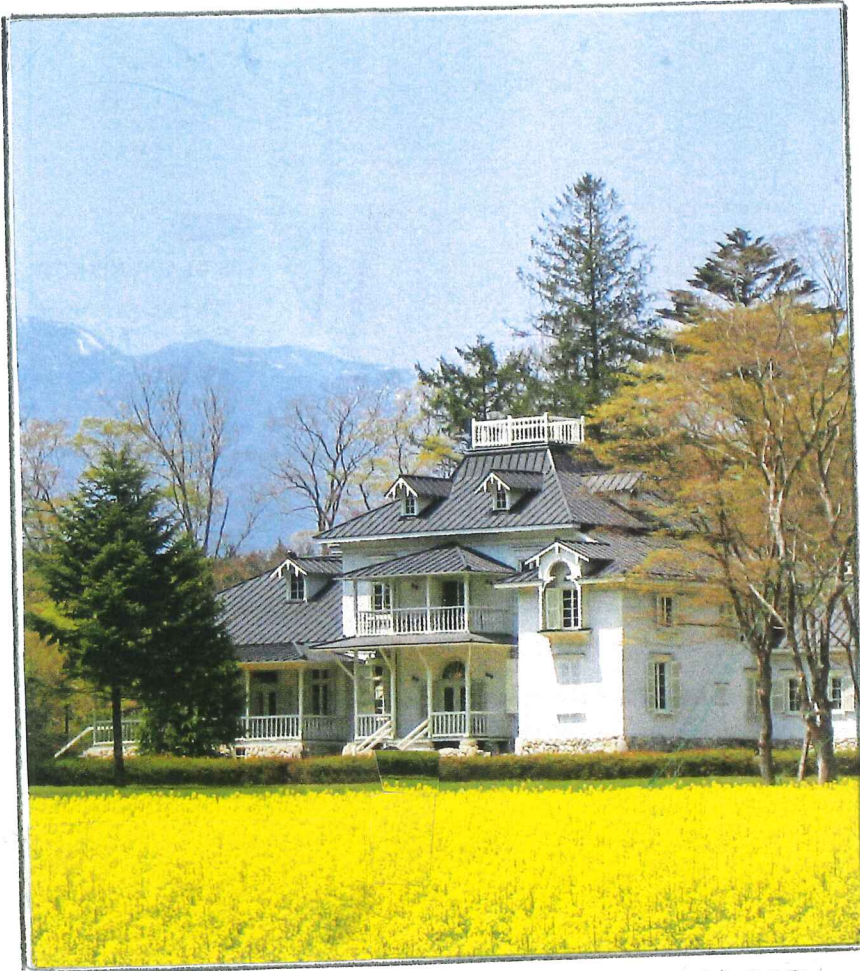


魚周たい

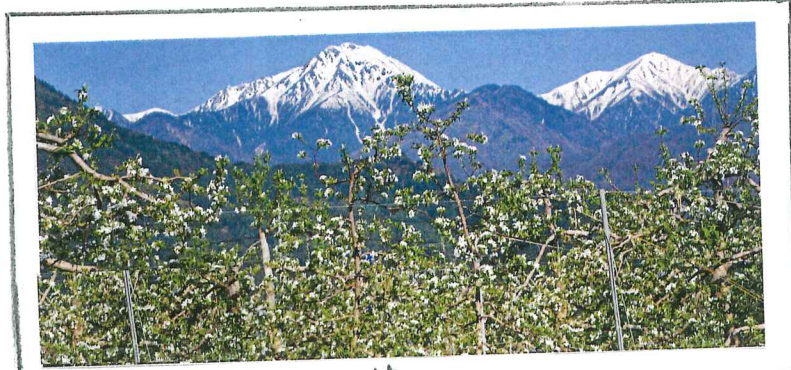
さしみ・焼き物  
煮物・たい飯

## 郷土料理

(松江のたい飯)  
(伊予のたい飯)  
は有名です。

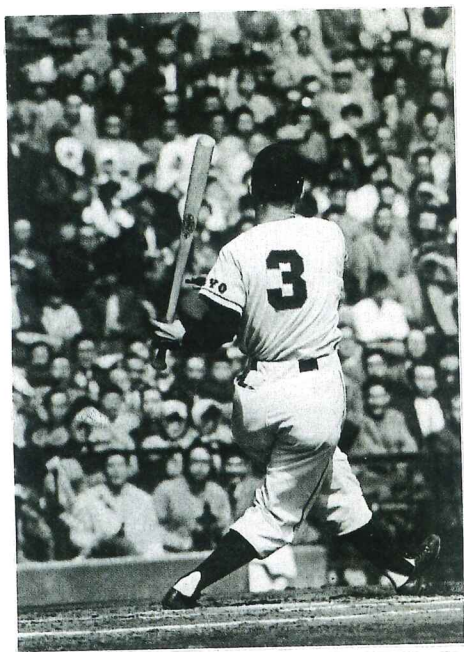


旧青木家那須別邸



残雪とりんごの花

昭和33年4月5日



巨人長嶋デビュー

## お知らせ

楽しんで頂いている  
ボラシティア活動は  
事情により  
今月は  
中止になりました。

床屋さん  
6(月)  
15(水)  
23(木)



桜あんぱん

ユーモアくらぶ

男が申屋に入った。  
部屋には、  
たくさんの悪いやつら  
男は、  
「お前がいです、  
独房に移して  
もらえませんか」

看守は

「安心しな、  
恐れせんばいは  
いないよ」

男は

「いえ、密集状態  
が恐いんで」



何の花

## ヒント

- ・春に咲きます。
- ・清流に咲きます。
- ・香辛料です。
- ・あろして

## 天声珍語

電車に乗りたい  
海辺の町に、  
下りてみよう。  
高原の村に、  
下りてみよう。  
その土地の  
匂いを感じた  
いのだ。  
路面電車にも  
乗ろう。  
ビルをぬけ  
商店街を走る  
凝縮した生活  
の匂いが漂う  
下町でありて  
みよう。  
でも……  
この社会状況だ  
ああ、コロナめ、  
孫が来た。  
「いじい、あまほ  
ぼくが  
うんてんしたよ  
いじい、のって」  
ロープで作った  
電車が狭い  
家の中を  
走り出した。  
[ススム]